

防草シート植栽手順

防草・緑化

防草効果を最大限に発揮しつつ、植栽した植物が良好な生育をするには植え方も重要です。

① 位置取り



植栽間隔を考慮し、チョーク等で目印を付けてください。

推奨ポット数 シバザクラ：4ポット / m²
 タイムロンギガウリス：4ポット / m²
 ヒメイワダレソウ：1～2ポット / m²

② シート切込み



鋭角なハサミで位置取りした箇所に沿って切り込みを入れてください。
 切り込み部分を広げた際にポット苗が入る大きさが適当です。

③ 植え穴掘り

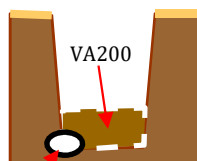


移植ゴテ等でポット苗が入る大きさの穴を掘ってください。
 苗の株元が少し埋まる程度が深さの目安です。

併用する資材がある場合は下記参照。



VA200



ウッドエース

※緩効性肥料(ウッドエース4号)を入れる場合
 苗1ポットにつき1個使用
 苗に触れないよう投入してください。

※客土パックVA-200を入れる場合
 φ9cmポット苗1ヶにつき200cc使用。
 左図のように投入してください。

④ 植え付け



ポイント1 植え付け前に苗に十分に水を与えておくとう活着が良くなります。

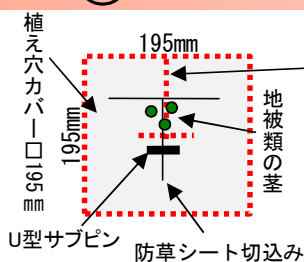
ポイント2 ポットの底で根が巻いている場合は、土をもみほぐすと活着が良くなります。



植え穴に挿入し、隙間の無いように土を埋め戻し、しっかり押さえてください。

※隙間があると初期生育不良の原因となります。

⑤ 植え穴カバー設置



植え穴カバー
 □195mm
 地裁類の茎

1. 植え穴カバー□195mmを防草シートの下に挿入してください。防草シートの切込み部と植え穴カバー切込み部位置をずらして設置してください。

2. U型サブピンでシートの切り込み部分と植え穴カバーを固定してください。

※イワダレソウ植栽の際は植え穴カバー不要です。

⑥ 灌水



植え付けた根元にたっぷりと灌水をしてください(目安:1か所あたり2リットル)
 晴天が続く場合、夏の日照りが続く場合は灌水が必要です。

メンテナンス

植え穴カバーを設置する事で雑草の発生が減少しますが、植栽初期の植え穴から発生する雑草を取り除くと、植物の成長が良くなり早く被覆します。